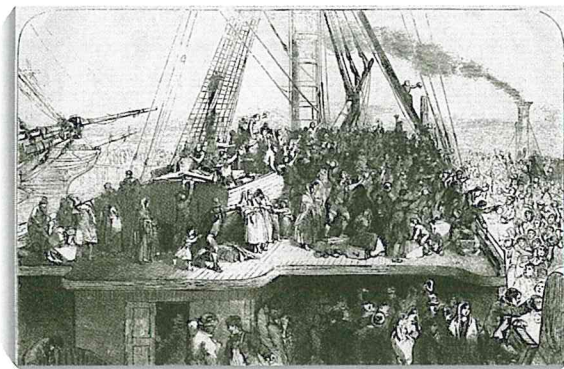


# 歴史書

9

2014  
No. 215



# 通信

プライベート・アクトの世界／川北 稔

歴史書新刊ニュース〈7・8月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈7・8月〉

歴史書懇話会

# プライベート・アクトの世界

川北 稔

(佛敎大学特任敎授・大阪大学名誉敎授)

1770年代の前半、故郷のヨークシアを捨てて、独立戦争直前のアメリカ——正確には、カナダのノヴァ・スコシア——に向かった一団の農民たちがいた。当時、イギリスでは人口不足を懸念する声がつよく、出国する者一人ひとりの身元や出国理由を調査していた。調査は3年以上にわたって続けられ、この時代としては、稀にみる出入国の記録となっている。このため、移民を決意したこの一団の農民たちの具体的な姿も、この史料から容易に再現することができる。彼らが税関の役人に対して、口々に訴えた移民の理由は、たとえば、つぎのようなものである。

「地代が引き上げられたので、この国を離れざるをえない」。

「農地の地代が高騰したため、そこで生活することができなくなった」。

なぜ地代がこれほど高騰したのかを、示唆する供述もある。すなわち、

「自分の住んでいた教区では、すべての小規模な農地が、大きなひとつの農地にまとめられて、生活ができなくなった」。

つまり、彼の教区では、いわゆる囲い込みが行われたらしいのである。じっさい、彼らの出身地ヨークシアでは、この時代、急速に囲い込みがすすんだことが、知られている。とすれば、この移民たちは、囲い込みの犠牲者だということになる。

ところで、囲い込みは誰がすすめたのか。同じ出国者調査の史料は、そのことをも雄弁に語っている。「地主のチャプマン氏が地代をつりあげたので」とか、「地主のF・スミス・ジュニアが地代をつりあげたので」と、彼らは主張しているからである。「ノウズリ氏」、「郷紳のダンカン氏」、「地主キャヴェンディッシュ」など、多数の地主が、囲い込みを行って地代をつりあげた張本人として、指弾されている。

\* \* \*

むろん、囲い込みを禁止する法律が、いくつも出されながら、効果がなかったことは、かねてから教科書的な常識となってもいる。この地主たちは、どんなつもりで、農民を犠牲にしてまで、囲い込みを強行したのだろうか。囲い込み禁止法を精査しても、なかなかその実態などは明らかにできない。

しかし、この頃のイギリスの法令

集を見ていると、ふと気がついたことがある。1765年に成立した法律のなかに、地主ノウズリ氏の家産にかかわる取り決めが見付かったのである。それによれば、地主といいながら、彼は東部のある教区の聖職者でもあり、「スクワイア」(地主)と「パーソン」の合成で、俗に「スクワースン」とよばれた階層の人であったことがわかる。この年、彼は妻となるエリザベスや自分の兄弟姉妹とのあいだで、将来の財産分与について合意し、結果を法律としたのである。このような取り決めは、婚姻継承財産設定とよばれるもので、家族継承財産設定 (family settlement) の一種である。そこでは、一家の長男の婚姻に際して、妻となる人の持参金の管理や、彼女が将来、寡婦となった際の年金給付のあり方などが決められた。

なかでも、とくに厳格な継承財産設定は、17世紀に発明されたもので、要するに、地主の家産が当主の放蕩や愚行などで分散することを防ぐ法的装置であった。特定の地主家族の資産の保護を、国の法律とするので、当初は、政治的なコネを使える大貴族の家系に限られていたが、18世紀末までには、ほぼすべての地主ジェントルマンの家系が採用したという。

かつて、地主社会の研究者として知られたサー・ジョン・ハバカクは、大地主のあいだでの厳格な継承財産設定の普及によって、18世紀のイギリスは中小地主の没落・破産と大地主家系の台頭に特徴づけられるよう

になったのだ、と主張した。

\* \* \*

ところで、囲い込みを禁止した法令は、全国に適用される法であり、パブリック・アクト (public act) とよばれている。これに対して、継承財産設定のような、個人の財産や身分にかかわる問題に適用される法は、プライベート・アクト (private act) とよばれてきた。後者の例としては、個々の囲い込みや、個人の帰化などを許可するものなどがある。18世紀のイギリスでは、この2種類の法令が、ほぼ同数くらい出されている。

private act は、「私法律」と訳されたことも、「個別法」と訳されたこともあるが、その内容に立ち入った分析は、わが国ではあまり見たことがない。わが国では、イギリス史のイメージは、ほぼ全面的にパブリック・アクトの範囲で形成されてきたといえる。

考えてみると、個人の財産や身分にかかわる処理を、公的な法律とするのはいかにも奇妙なことであるが、それだけに興味深いものでもある。ハバーマスのいうのとはいささか違うだろうが、私的領域と公的領域の区別を問題にするとすれば、プライベート・アクトの世界は、まさに、その両者が重なり合う場であったともいえるのではないだろうか。

パブリック・アクトの分析に終始してきた救貧法の研究が、個別の教区での給付の実態や個々の救貧受給者の姿がとらえられるにつれて、資本主義的雇用関係の結果としての貧



「レスターダイク（ヨークシア）の有料道路入口」

交通関係のプライベート・アクトがもっともよく研究されている。

（出典：F. Singleton, *Industrial Revolution in Yorkshire*, Dalesman, 1970.）

困、というよりは、少なくとも直接的には、寡婦や独居老人のような、むしろ家族関係の変化の犠牲者であったことが判明してきたように、プライベート・アクトの研究がすすめば、社会史や経済史の様々な局面のイメージも大きく変わる可能性がある。

イギリスについては、かねて近世・近代をつうじて地主ジェントルマンによる支配が貫徹した地主社会であった、という常識がある。20世紀についてさえ、ハバカクなどによれば、地主の社会的勢力がそれほど衰えたわけではなく、イギリスはなお、他のヨーロッパ諸国と比較しても、顕著な地主社会であった、という。しかし、その地主社会の具体的な姿は、じつは、ハブリック・アクトのなかにあるのではなく、プライベート・アクトの世界のなかにこそ、息づいているのではないか。

残念ながら、私自身は歳をとりすぎて、このような詳細な仕事には手

もでないし、地主社会に関心を抱く若い研究者も多くはなさそうである。しかし、たとえば、継承財産設定の具体像が見えないと、工業化の進展した18世紀末から19世紀前半に一種の社会現象として、陸続として登場した女性作家たち——オースティン、ブロンテ三姉妹、ジョージ・エリオットら——の世界は理解できないだろう。彼女たちの描いた小説の主要なテーマは、まさにそのほとんどが、プライベート・アクトにかかわる問題だったからである。

プライベート・アクトをそれ自体として読み込んでいけば、よほど新しいイギリス史のイメージを描けるかもしれないと思うが、いかがであろうか。

（表紙写真）「リヴァプールを出る移民団」（ヨークシアからの移民と違って、多くはアイルランド人）

出典：The Illustrated London News, July 6, 1856.

# 新刊ニュース

7・8月発行図書

\*発売は予定のものもあります

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 気候変動と縄紋文化の変化

安斎正人著

B 5判 272頁 7,000円

同成社〔8月刊〕

縄文人の生活世界すなわち文化・社会の安定期と変化期が自然環境の変化とどのように関係していたのかを探った実践的研究の成果。

978-4-88621-674-8

### 古代食料獲得の考古学

ものが語る歴史31

種石 悠著

A 5判 336頁 予価6,500円

同成社〔8月刊〕

古代日本の生業において、副次的とされる狩猟や漁撈、植物採集活動を複合的な視点で再検討し、食料獲得活動の再評価を試みる。

978-4-88621-671-7

### 難波宮と都城制

中尾芳治・栄原永遠男編

A 5判 368頁 12,000円

吉川弘文館〔7月刊〕

発掘開始から60年の難波宮研究を集大成。文献史学・建築史学も取り入れ都城制を考察する。史跡の調査・保存略年表など付録も収載。

978-4-642-04615-2

## 日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

### 豊臣秀吉と大坂城

人があるく

跡部 信著

A 5判 160頁 2,000円

吉川弘文館〔7月刊〕

百姓からの異常な出世、大名統制の経営戦略など、強烈な個性をもった生涯を活写。`豊臣大坂城。を探訪し、天下人の素顔に迫る。

978-4-642-06784-3

### 松尾芭蕉と奥の細道

人があるく

佐藤勝明著

A 5判 160頁 2,000円

吉川弘文館〔8月刊〕

進化と深化を追い続けた「旅の詩人」の生涯を辿る。『細道』創作の意図を探り、日光～北陸への旅路へいざなう。西村本全文も付す。

978-4-642-06785-0

### ジェンダー史

新体系日本史9

大口勇次郎・成田龍一・服籐早苗編

A 5判 484頁 4,500円

山川出版社〔7月刊〕

広く社会的・文化的に形成された性別であるジェンダーの視点からあらたな対象を設定し、原始・古代から最現代までをとらえなおした通史。

978-4-634-63090-4

### 浅草寺日記 第34巻

元治二年

浅草寺資料編纂所・浅草寺日記研究会編

A 5判 658頁 10,000円

吉川弘文館〔7月刊〕

寛保から幕末まで120有余年にわたる連年の明細記録。思想・宗教・文化・芸能・政治・経済・社会等を知る貴重な文献。

978-4-642-01623-0

### 古代出雲の深層と時空

関 和彦著

A 5判 512頁 12,000円

同成社〔8月刊〕

古代出雲にまつわる膨大な史料を渉猟し、その実像を追究すべく考察を加え、近世国学者らの埋もれた研究も掘り起こしつつ往時の世界を活写する。

978-4-88621-669-4

## 古代王権と出雲

古代史選書12  
森田喜久男著

A 5判 224頁 5,000円

同成社〔7月刊〕

なぜ記・紀神話において「出雲」が重んじられたのか。出雲王朝不在論に立脚し、古代王権に対する出雲の存在意義と役割を詳細に分析する。 978-4-88621-666-3

## 古代は輝いていたⅢ

法隆寺の中の九州王朝

古田武彦著

四六判 384頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

かつて存在した九州王朝は、律令と年号をもち、仏教を尊崇する先進国家だった。だが白村江の戦に敗れ、推古朝以来朝貢して唐と結んだ近畿王朝により滅ぼされる…。「大和朝廷」統一に至る多くの謎と、日本古代史の空白を埋める。 978-4-623-06668-1

## 平安時代の対外関係と仏教

アジアのなかの巡礼僧 歴史科学叢書

手島崇裕著

A 5判 380頁 10,000円

校倉書房〔8月刊〕

平安時代の日中交流を担った渡海僧侶、とくに北宋へと渡った入宋僧の性格・役割について、その諸活動の多角的分析によって再検討することを課題とした。 978-4-7517-4550-2

## 日本中世の学問と教育

中世史選書15

菅原正子著

A 5判 248頁 6,000円

同成社〔8月刊〕

庶民とその子どもたちの教育や、武士、天皇と公家の学識形成について、実証的に解明し、中世の人々を規定した思想的根源を追究する。 978-4-88621-673-1

## 熊谷直実

中世武士の生き方 歴史文化ライブラリー-384

高橋 修著

四六判 192頁 1,700円

吉川弘文館〔8月刊〕

栄光と挫折を味わい僧となった東国武士。なぜ武士身分を貫徹できなかったのか。苦悩と行動の真意を探り、中世武士とは何かを考える。 978-4-642-05784-4

## 日本中世合戦史の研究

新井孝重著

A 5判 448頁 8,500円

東京堂出版〔7月刊〕

中世軍事力の構造について、中世を通じて把握し、特殊日本的な封建軍隊の矛盾を、徳川幕藩制の崩壊までを意識しつつ明らかにする。 978-4-490-20870-2

## 描かれた倭寇

「倭寇図巻」と「抗倭図巻」

東京大学史料編纂所編

B 5判 112頁 2,500円

吉川弘文館〔7月刊〕

有名な「倭寇図巻」に加え、中国で新発見された「抗倭図巻」を全頁カラーで本邦初公開。日中共同による倭寇図像研究の最先端へ誘う。 978-4-642-08253-2

## 検証 長篠合戦

歴史文化ライブラリー-382

平山 優著

四六判 256頁 1,800円

吉川弘文館〔7月刊〕

今一度の史料批判、鉄炮玉化学分析などの新成果を加味。両軍の鉄炮装備、兵農分離軍隊の実態など、合戦の諸問題を徹底的に検証する。 978-4-642-05782-0

## 報徳仕法と近世社会

早田旅人著

A 5判 472頁 7,500円

東京堂出版〔7月刊〕

近世後期から幕末にかけて、二宮尊徳が創始・指導し、近代社会にも影響を与えた、家政再建・荒村復興・財政再建築=報徳仕法を検討。 978-4-490-20872-6

## 近世都市の労働社会

森下 徹著

A 5判 350頁 11,500円

吉川弘文館〔7月刊〕

身分的周縁という方法的視座から、諸都市における「日用」や技能労働の実態を分析。地域の構成要素としての労働社会を解き明かす。 978-4-642-03465-4

## 島原の乱とキリシタン

敗者の日本史14

五野井隆史著

四六判 300頁 2,600円

吉川弘文館〔8月刊〕

潜伏キリシタンと百姓はなぜ蜂起し敗れたのか。宣教の実態や原城跡発掘成果から一揆の背景と経過を辿り、キリシタンの実像に迫る。 978-4-642-06460-6

## 襄のライフは私のライフ

新島襄を語る別巻（四）

本井康博著

四六判 338頁 1,900円

思文閣出版〔7月刊〕

2013年NHK大河ドラマの主人公、新島八重。NHK大河ドラマの裏話を織り交ぜつつ、新島襄・八重夫妻について丁寧語りかけた各地の講演をまとめる。978-4-7842-1757-1

## 靖国神社と幕末維新の祭神たち

明治国家の「英霊」創出

吉原康和著

四六判 228頁 2,300円

吉川弘文館〔7月刊〕

元来、対外戦争戦没者を祀る施設ではなかった靖国神社。創建当初から国家目標だった志士たちの合祀過程を探り、祭神の実像に迫る。

978-4-642-08258-7

## 京都に残った公家たち

華族の近代 歴史文化ライブラリー-385

刑部芳則著

四六判 280頁 1,800円

吉川弘文館〔8月刊〕

天皇の近親者でありながら、なぜ京都に残ったのか。困窮しつつも公家文化の伝統を残そうと奔走した姿を描き、華族の役割を考える。

978-4-642-05785-1

## 軍医森鷗外のドイツ留学

武智秀夫著

A5判 352頁 3,000円

思文閣出版〔7月刊〕

鷗外のドイツ留学の目的は文学ではなく、陸軍軍事制度調査と衛生学研修であった。医学史の立場から、軍医としての青年森鷗外の留学の実態を明かす。978-4-7842-1754-0

## 海軍将校たちの太平洋戦争

歴史文化ライブラリー-383

手嶋泰伸著

四六判 208頁 1,700円

吉川弘文館〔7月刊〕

国家エリートの彼らはなぜ無謀な戦争を実行したのか。「合理的」な決定を目指した思考に迫り、現代にも通じる組織のあり方を考える。

978-4-642-05783-7

## 戦争に隠された「震度7」

1944東南海地震・1945三河地震

木村玲欧著

A5判 202頁 2,000円

吉川弘文館〔7月刊〕

厳しい報道規制のなかで、地元新聞社の果たした役割を考察。被災者の体験談を紹介し、防災教育の促進と意識の向上を呼びかける。

978-4-642-08256-3

## 二・二六事件と青年将校

敗者の日本史19

筒井清忠著

四六判 276頁 2,600円

吉川弘文館〔7月刊〕

蹶起した青年将校たちの“昭和維新”はなぜ失敗し、彼らは敗者とされたのか。計画から実行・鎮圧、後世の影響までを克明に再現。

978-4-642-06465-1

池上彰の現代史授業 21世紀を生きる若い人たちへ

## 昭和編①昭和二十年代 戦争と復興

池上 彰監修・著／こどもくらぶ編

A B判 48頁 1,600円

ミネルヴァ書房〔8月刊〕

昭和二十年代（1945年～）以降の日本の現代史を、昭和編・平成編各四巻で池上彰先生が解説していくシリーズ。現代史の決定的瞬間をとらえた写真・充実の資料で描く決定版。

978-4-623-07163-0

## 消されたマッカーサーの戦い

日本人に刷り込まれた（太平洋戦争史）

田中宏巳著

四六判 252頁 2,800円

吉川弘文館〔7月刊〕

マッカーサーの島嶼戦が除外され、GHQ内に対立を招いた太平洋戦争史。その確執から生じた「マッカーサーレポート」を検証する。

978-4-642-08257-0

## 歴史と観光—富山近代史の視座—

富山近代史研究会編

四六判 240頁 2,000円

山川出版社〔7月刊〕

地域の自然や文化、伝統、事業などに光をあてた公開シンポジウム「歴史と観光」の内容を中心に富山県の近代化をまとめた書。

978-4-634-59078-6

※表示価格は、すべて本体価格です。

**世界史**

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

**タイを知るための72章**

綾部真雄編著

四六判 400頁 2,000円

明石書店〔7月刊〕

東南アジアの中心に位置するタイは、目覚ましい成長を遂げ、変貌する一方、社会がダイナミックに揺れ動いている。本書は、そのようなタイを中堅・若手の執筆者によりあらゆる面から説明し、分かりやすく紹介する。巻末にはブックガイドを付す。 978-4-7503-4037-1

**ヒンドゥー教の歴史**

宗教の世界史 2

立川武蔵著

四六判 372頁 3,500円

山川出版社〔7月刊〕

ヒンドゥー教の成立から、基礎となるヴェーダ教の思想、その実践のためのヨーガ、生活のなかの祭儀まで、インド文化史のなかに位置づける。 978-4-634-43132-4

**イランの宗教教育戦略**

イスラームを知る13

桜井啓子著

A 5判 112頁 1,200円

山川出版社〔8月刊〕

国際的なネットワークを展開しつつあるイスラーム宗教大学の出現が、イスラーム教育のありかたをどのように変えているか、イランの事例を中心に論じる。 978-4-634-47473-4

**スーフィー教団**

イスラームを知る16

高橋 圭著

A 5判 112頁 1,200円

山川出版社〔8月刊〕

背後には人々の生活に根ざした多様な信仰が存在するイスラーム。こうした「民衆のイスラーム」を担ったスーフィーの姿や教団の歴史を、エジプトの事例から探る。 978-4-634-47476-5

**大河が伝えたベンガル社会史**—「物語」から読む南アジア交易圏

鈴木喜久子著

四六判 256頁 3,800円

明石書店〔6月刊〕

イギリス植民地化以前のベンガル交易とそれに携わった人々の生活や社会を、歴史と神話が混交し独自の発展を遂げたベンガル語の詩歌、物語詩、物語群から読み取り、史料に乏しいこの時代のベンガル史を再構築して描き読者に提示する。 978-4-7503-4033-3

**イスラーム・シンボル辞典**

マレク・シェベル著

A 5判 496頁 9,200円

明石書店〔7月刊〕

「コーラン」やムハンマドの言行録「ハディース」そしてイスラーム教徒の日常生活の中に見られる様々な象徴(シンボル)を語句ごとに解説した辞典。イスラーム文化全体に張り巡らされた象徴の体系を、簡潔かつ深く読み解く、フランスのイスラーム学の知の結晶。 978-4-7503-4005-0

**エトルリア学**

マッシモ・パロッチェーノ著

小川 照訳

A 5判 388頁 9,300円

同成社〔7月刊〕

紀元前8～4世紀にイタリア中部で栄え、古代ローマの形成に大きな影響を与えたエトルリア。その豊潤な文明を余す所なく伝えた本邦初のエトルリア学大全。 978-4-88621-672-4

**スペインの歴史**—スペイン高校歴史教科書

J・アロステギ・サンチェス、ほか著

A 4変型判 392頁 5,800円

明石書店〔6月刊〕

2003～2004年のカリキュラムに則った、中等教育課程用のスペイン史教科書。「現代スペインの起源」「19世紀のスペイン」「20世紀のスペイン」の第3部に分け、スペインの複雑な事象を理解するため、近現代に大きく紙幅を割いている。 978-4-7503-4032-6

**マドリードとカスティーリャを知るための60章**

川成 洋・下山静香編著

四六判 390頁 2,000円

明石書店〔7月刊〕

スペインの首都マドリードを中心に、かつてカスティーリャ王国の版図であったマドリード、カスティーリャ・イ・レオン、カスティーリャ・マンチャ各州のスペイン中央部が本書の舞台。歴史、文化、芸術など豊かな魅力を、様々な分野で活躍する執筆陣が紹介。 978-4-7503-4024-1

**海賊たちの黄金時代**

アトランティック・ヒストリーの世界

マーカス・レディカー著／和田光弘・小島 崇・森丈夫・笠井俊和訳

四六判 344頁 3,500円

ミネルヴァ書房〔8月刊〕

過酷な労働環境から抜け出し、権力に抵抗するために海賊への道を選んだ船乗りたち。不遇の立場に置かれた労働者や奴隷の声に耳を傾け、四大陸の相互連関を考究するアトランティック・ヒストリーの観点から、近世大西洋世界の海賊の姿を描き出す。 978-4-623-07110-4



二つの帝国の間で 日系アメリカ移民 二つの帝国のはざまで

東栄一郎著

四六判 490頁 4,800円

明石書店〔6月刊〕

アメリカへ渡った日本人移民・日系アメリカ人たちの新たな土地での歩みは、二つの国家のはざまで揺れ動いた複雑さに満ちたものだった。日米双方の膨大な資料からトランスナショナルな歴史分析を行い、従来語られてこなかった歴史にも光を当てた精緻な歴史分析。 978—4—7503—4028—9

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

コモンウェルスとは何か

ポスト帝国時代のソフトパワー

山本 正・細川道久編著

A 5判 336頁 6,500円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

ネグリとハートの『コモンウェルス』出版などが示すように、コモンウェルスは注目を浴びている。本書は、その国際秩序の形成機能と、主権国家体制での役割を捉え直すとともに、他地域の類似例と比較し、多角的にコモンウェルスに切り込む。 978—4—623—07094—7

首相になれなかった男たち

井上馨・床次竹二郎・河野一郎

村瀬信一著

四六判 406頁 3,200円

吉川弘文館〔8月刊〕

なぜ、彼らは首相の座を逃したのか。実力と政治的基盤をそなえながら、あと一步で総理に届かなかった不運な政治家の光と陰を描く。 978—4—642—03836—2

日本と朝鮮

「された」側からの視点

君島和彦編

A 5判 472頁 予価10,000円 東京堂出版〔8月刊〕

近現代における日韓関係について、立ち位置を韓国に置きつつ、戦前戦後を貫く両国の実相に迫った意欲的論考集。 978—4—490—20875—7

住友の歴史 下巻

朝尾直弘監修 住友史料館編

四六判 300頁 1,700円

思文閣出版〔8月刊〕

近世初頭、銅の精錬からスタートした住友。下巻では、近代を中心に、財閥への発展から戦後の財閥解体と住友グループの発足までをわかりやすく紹介。 978—4—7842—1762—5

柳田國男の継承者 福本和夫

「コトバ」を追い求めた知られざる師弟の交遊抄

清水多吉著

A 5判 312頁 6,000円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

福本和夫が「マニュファクチュア」を追い求めた背景には、柳田國男の影響があった。思想的には全く関係なさそうな両者には、「コトバ」への関心という共通点が存在していたのである。哲学研究の泰斗が描く、知の前衛たちの交遊抄。 978—4—623—06741—1

インド仏跡ガイド

桜井俊彦著

A 5判 200頁 1,800円

法蔵館〔7月刊〕

ブッダの生涯を訪ねてインドの仏跡を訪れる際に便利なガイドブック。主要仏跡の解説と地図、ブッダの生涯と逸話、豆知識なども掲載し、ブッダの生涯を学ぶ入門書としても最適。 978—4—8318—8199—1

加藤辨三郎と仏教

科学と経営のバックボーン

児玉 識著

四六判 226頁 1,800円

法蔵館〔7月刊〕

現代社会における仏教の有効性を、戦後を代表する科学者・経営者であると同時に現代の妙好人とも呼ばれる加藤辨三郎の仏教観とその仏教的生活を通して紹介する。 978—4—8318—5541—1

大系真宗史料 文書記録編 3

戦国教団

真宗史料刊行会編／担当 神田千里

A 5判 予320頁 9,500円

法蔵館〔8月刊〕

I 本願寺教団史料、II 在地寺院史料、III 高田教団史料の三部構成で、本願寺派だけではなく、高田派など真宗諸派を等しく視野に入れた戦国期真宗を解明するための手がかりとなる史料を収録する。 978—4—8318—5062—1

中世出雲と国家的支配

権門体制国家の地域支配構造

佐伯徳哉著

A 5判 360頁 9,500円

法蔵館〔8月刊〕

出雲における中世的支配体制と地域の形成を素材に、権門体制国家が諸地域との緊張・軋轢を伴いながら、その国家的機能をいかに浸透させ、支配しようとしたかを文化論的視覚から考察する。 978—4—8318—6026—2

## 仏教のさとりととは

釈尊から親鸞へ  
小川一乗著

四六判 180頁 2,200円

法藏館〔7月刊〕

釈尊が説いたさとりの内実を詳細に論じつつ、さらに親鸞が開いた他力信心の救いの世界の意味を、近代仏教学の成果に基づき解明。『教行信証』教巻と眞実証巻の二巻を「念仏成仏の教え」として論究する。978—4—8318—8727—6

## 大佛勸進ものがたり

読みなおす日本史  
平岡定海著

四六判 196頁 2,200円

吉川弘文館〔7月刊〕

民衆の寄付＝勸進によって造立・再建された東大寺大仏。天平期の創建から鎌倉・江戸期の修復まで、勸進僧を中心に苦難の歴史を辿る。978—4—642—06579—5

## 金沢庄三郎

地と民と語とは相分つべからず  
石川遼子著

四六判 486頁 4,000円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

日本語と朝鮮語が同系との確信に基づき日本文化を再考する一方、『辞林』『広辞林』の監修を務めた金沢庄三郎。『日鮮同祖論』等で金沢は何を訴えたのか。本書では、その足跡と論考を丹念に辿り、朝鮮と朝鮮語への思いを探る。978—4—623—06701—5

## 知られざる文豪 直木三十五

病魔・借金・女性に苦しんだ「畸人」  
山崎國紀著

四六判 420頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

『南国太平記』をはじめ数多くの時代小説を著しつつも、現在では「直木賞」の名前でしか認知されていない直木三十五。本書では、金や女性に苦しみ続けた人間像に迫り、また代表作からその筆力と構想力の秀逸さを再評価する。978—4—623—07063—3

## 近江の古像

高梨純次著

A 5判 400頁 9,000円

思文閣出版〔8月刊〕

8～9世紀の滋賀の古仏について、個々の仏像の個別調査を踏まえ、官営工房の技術者の手による造像、造像システムの変化、人格神としての神像の成立、等を明かす。978—4—7842—1761—8

## 中世の視覚文化—イメージの身体性

刀水歴史全書88

J. C. シュミット 小池寿子他訳

四六判 380頁 4,100円

刀水書房〔8月刊〕

中世においてキリスト教美術は如何に「イメージ」を立ち上がらせてきたのか？ 豊富な具体例をもって、歴史人類学の先端をゆくシュミットが解き明かす。978—4—88708—380—6

## 工芸とナショナリズムの近代

「日本的なもの」の創出

木田拓也著

A 5判 260頁 4,800円

吉川弘文館〔7月刊〕

なぜ〈工芸〉は生まれたのか。桃山復興、戦後の「伝統工芸」復活など、歴史的展開を辿り、近代ナショナリズムとの関係を問い直す。978—4—642—03835—5

## 元伯宗旦の研究

中村静子著

A 5判 420頁 7,800円

思文閣出版〔7月刊〕

「利休の孫」として知られ、誰に仕えることなく自身の茶の湯を追求し続けた宗旦の姿を、多数の史料を丁寧に読み解くことで複眼的に究明する。978—4—7842—1760—1

## 山田耕筰

作るのではなく生む

後藤暢子著

四六判 466頁 3,800円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

日本初の作曲家である山田耕筰への評価は、これまで歌曲に絞られてきた。本書では、作品・著作などの資料調査と現地踏査に基づき、異文化圏の芸術受容の前面という視座から、彼の創作行為、その苦悩と愉悅を再考する。978—4—623—04431—3

## 大地震

古記録に学ぶ 読みなおす日本史

宇佐美龍夫著

四六判 226頁 2,200円

吉川弘文館〔8月刊〕

大地震が同じ震源域で起きる間隔は人の一生より長い。最新の研究成果から歴史地震の被害や震源・震度分布などを検証。将来へ備える。978—4—642—06580—1

## やまとなでしこの性愛史

古代から近代へ

和田好子著

四六判 264頁 1,800円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

かつて日本には多妻制度があり、自由恋愛禁止の時代があった——。本書は、文献などから、自然でゆるやかに規定されていたかつての男女の関係や、江戸・明治時代を経て一夫一婦制につながる流れをわかりやすく語る。978—4—623—07105—0

伝記

新宮涼庭傳(ミネルヴァ・アーカイブズ)

山本四郎著

A 5判 350頁 10,000円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

長崎で医の技と頭脳を開花させた涼庭は、のちに学問所・順正書院をひらき門弟育成などの業績を残す一方、諸藩への意見具申や藩財政への融資など経済的眼識も高く評価される。天下の名医・新宮涼庭の生涯とその業績・思想をたどる。978—4—623—07135—7

地理

ここだけは見ておきたい 東京の近代建築Ⅰ

皇居周辺・23区西部・多摩

小林一郎著

A 5判 160頁 1,800円 吉川弘文館〔7月刊〕

法務省旧本館・迎賓館・学士会館・駒沢給水塔…。建築観察の達人がナビゲーターとなり、すぐれた近代建築を巡り、その魅力を紹介。

978—4—642—08251—8

ここだけは見ておきたい 東京の近代建築Ⅱ

23区東部と下町

小林一郎著

A 5判 160頁 1,800円 吉川弘文館〔8月刊〕

日本銀行本店・築地本願寺・東京大学正門・自由学園明日館・清澄庭園…。すぐれた近代建築の魅力を紹介する「まち歩き」ガイド第2弾。

978—4—642—08252—5

雑誌

日本歴史 8月号(第795) = 7月刊  
9月号(第796) = 8月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔税・送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い23,500円〔税・送料込〕

A 5判 130頁 各741円 吉川弘文館〔7・8月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔税・送料込〕

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史書以外の――

# 人文社会図書新刊案内

2014. 7・8

## ――明石書店――

- メタファー体系としての敬語 日本語におけるその支配原理 アラン・ヒョンオク・キム著  
 ..... A 5判 3,800円 6月  
 幼児教育入門 ブルーナーに学ぶ サンドラ・シュミット著 ..... A 6判 2,500円 6月

## ――思文閣出版――

- 御茶湯之記 予楽院近衛家熙の茶会記 茶湯古典叢書 6 川崎佐知子校訂  
 名和 修・筒井絃一・熊倉功夫監修 ..... A 5判 15,000円 7月  
 片桐石州茶書 茶湯古典叢書 7 谷 晃・矢ヶ崎善太郎校訂 ..... A 5判 15,500円 7月  
 『観経疏之抄』 玄義分 下 浄土宗叢書 第二巻 豊田元彦監修 西山禅林学会発行  
 ..... B 5判 7,000円 7月

## ――ミネルヴァ書房――

- 自然地理学 松山 洋・川瀬久美子・辻村真貴・高岡貞夫・三浦英樹著 ..... A 5判 3,000円 7月  
 厚生と権利の狭間 鈴木興太郎著 ..... 四六判 3,500円 7月  
 翻訳絵本と海外児童文学との出会い 松居 直著 ..... 四六判 2,400円 7月  
 大人が子どもにおくりとどける40の物語 矢野智司著 ..... 四六判 2,400円 7月  
 モラル・サイエンスとしての経済学 (ミネルヴァ・アーカイブズ) 間宮陽介著  
 ..... A 5判 6,000円 8月  
 自由の科学Ⅰ (ミネルヴァ・アーカイブズ) ピーター・ゲイ著  
 中川久定・鷺見洋一・中川洋子・永見文雄・玉井通和訳 ..... A 5判 8,000円 8月  
 自由の科学Ⅱ (ミネルヴァ・アーカイブズ) ピーター・ゲイ著  
 中川久定・鷺見洋一・中川洋子・永見文雄・玉井通和訳 ..... A 5判 8,000円 8月  
 福祉工学への招待 伊福部 達著 ..... 四六判 2,800円 8月  
 スウェーデンの賃金決定システム 西村 純著 ..... A 5判 6,500円 8月  
 文化政策の経済学 デイヴィッド・スロスビー著 後藤和子・阪本 崇監訳  
 ..... A 5判 3,500円 8月  
 インターネットはなぜ人権侵害の温床になるのか 吉富康成編著 ..... 四六判 1,600円 8月

※表示価格は、すべて本体価格です。

## 歴懇ニュース

### .....歴懇フェアのお知らせ.....

- ◆丸善 & ジュンク堂書店渋谷店で「世界大戦を読む！！」（7月1日～9月10日）を開催しています。歴史書懇話会を中心に専門書を揃えました。
- ◆紀伊國屋書店梅田本店で「歴史書懇話会ブックフェア：日本と世界—歴史の中から見つける未来」を開催しています（8月11日～24日）。
- ◆長野県岡谷市笠原書店で歴史書懇話会も参加する大きな「人文書・歴史書フェア」が開催されます（8月8日～17日）。
- ◆島根県立古代出雲歴史博物館企画展「倭の五王と出雲の豪族」（7月25日～9月15日）に合わせて、関連書のミニフェアが博物館内ミュージアムショップ及び今井書店出雲店で開催されています。
- ◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを下記の9書店で開催しております。

◇天童市 TENDO 八文字屋（2006年7月～）／◇新潟市紀伊國屋書店新潟店（2007年8月～）◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月～）／◇新宿区芳林堂書店高田馬場店（2010年4月～）◇大阪市喜久屋書店阿倍野店（2013年11月～）／◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店（2013年11月～）／◇大阪市ジュンク堂書店上本町店（2013年11月～）／◇神戸市ジュンク堂書店三宮駅前店（2014年6月～）／◇出雲市今井書店出雲店（2014年7月～）

### .....会員社情報.....

◇汲古書院が8月から休会となりました。

今年も8月に、忘れられない日がめぐってきます。69年前、広島に原爆が落とされた6日と、長崎に原爆が落とされた9日です。被爆者の方々の高齢化が進み、被爆者健康手帳を持つ方の数がこの3月末で、19万2719人と初めて20万人を下回ったことが報じられています。存命の被爆者の方々が減っていく中で、私たちは「被爆の記憶」を歴史として残していかなければと考えます。／7月1日、集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈変更の閣議決定がなされました。戦争は「他人事」で済まされてきた日本でも、誰もが平和の問題を考える時が来ていると思います。／世界中で、普通に生活を続けていた沢山の人々が、突然の戦闘に巻き込まれて命を落としています。ウクライナの問題もその一つです。再び「民族浄化」(ethnic cleansing) が繰り返されるのでしょうか？／ところで、かつて日本で「癩子防法」(1931年)が制定され、全てのハンセン病患者を根こそぎ収容して強制隔離するという、「終身隔離・患者撲滅政策」が全国各県で展開された折の旗印となった言葉がこの「民族浄化」でした。「民族浄化・無癩日本」、恐ろしい言葉です。ハンセン病は感染力が極めて弱い病気であったのに、そして、1943年プロミンという特効薬が開発されて以降、国際的には開放外来治療政策が主流となっていく中でも、日本では1996(平成8)年3月まで「癩子防法」は廃止されずに存続しました。／8月の暑い1日、連想ゲームのように考えたことです。これからも、こうした出来事を記録として残す仕事を続けてゆくの、私たち歴史専門書出版社の役割だと思います。

(FN)

# 歴史書懇話会特設店

- |           |        |  |
|-----------|--------|--|
| ジュンク堂書店   | 仙台本店   | 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1<br>仙台イービーンズ 3・5・6・7F<br>☎022-716-4511      |
| 岩瀬書店      | 富久山店   | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田<br>字大森新田36-1<br>☎024-936-2220                 |
| 煥乎堂       | 本店     | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13<br>☎027-235-8111                             |
| 須原屋       | 本店     | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20<br>☎048-822-5321                        |
| 岩波ブックセンター | 信山社    | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3<br>☎03-3263-6601                         |
| 東京堂書店     | 神田神保町店 | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17<br>☎03-3291-5181                           |
| 芳林堂書店     | 高田馬場店  | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場<br>1-26-5 F Iビル<br>☎03-3208-0241              |
| ジュンク堂書店   | 池袋本店   | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5<br>☎03-5956-6111                         |
| 有隣堂       | 本店     | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1<br>☎045-261-1231                         |
| Booksなかだ  | 本店     | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1<br>☎076-492-1192                             |
| うつのみや     | 柿木島本店  | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30<br>☎076-234-8111                             |
| 平安堂       | 長野店    | 〒380-0825 長野市末広町1355-5<br>☎026-224-4550                            |
| 精文館書店     | 本店     | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6<br>☎0532-54-2345                               |
| ちくさ正文館    | 本店     | 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1<br>☎052-741-1137                         |
| ジュンク堂書店   | 京都店    | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角<br>☎075-252-0101                            |
| ジュンク堂書店   | 大阪本店   | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20<br>堂島アバンザ1～3F<br>☎06-4799-1090             |
| ジュンク堂書店   | 千日前店   | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7<br>Y. E. S. N A M B Aビル<br>☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店   | 三宮店    | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18<br>☎078-392-1001                         |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2014年8月現在

### 歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

### 歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	<a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>
校倉書房	<a href="http://www.azekurashobo.com/">http://www.azekurashobo.com/</a>
汲古書院	<a href="http://www.kyuko.asia/">http://www.kyuko.asia/</a>
思文閣出版	<a href="http://www.shibunkaku.co.jp/">http://www.shibunkaku.co.jp/</a>
東京堂出版	<a href="http://www.tokyodoshuppan.com/">http://www.tokyodoshuppan.com/</a>
刀水書房	<a href="http://www.tousuishobou.com/">http://www.tousuishobou.com/</a>
同成社	<a href="http://homepage3.nifty.com/douseisha/">http://homepage3.nifty.com/douseisha/</a>
塙書房	<a href="http://www.hanawashobo.co.jp/">http://www.hanawashobo.co.jp/</a>
法藏館	<a href="http://www.hozokan.co.jp/">http://www.hozokan.co.jp/</a>
ミネルヴァ書房	<a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a>
山川出版社	<a href="http://www.yamakawa.co.jp/">http://www.yamakawa.co.jp/</a>
吉川弘文館	<a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>

# 歴史書懇話会とは

1968年6月に歴史書を刊行する有志出版社7社で結成され、現在12社が加盟しています。結成以来40年余「すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する。本会はその目標達成のため、会員相互の協力によって必要な研究ならびに事業を行う。」(会規約)の精神に基づき活動しています。

## ＜歴史書懇話会＞の主な事業

### 「歴史書通信」(隔月刊)最新の歴史書情報を提供しています!

会員各社の新刊・重版情報、誌上フェア、書店情報を掲載する出版情報誌。歴史関連のエッセイなども掲載し、歴史知識の普及をはかっています。ご購入を希望される方は最寄の書店を通して、事務局までお申込み下さい。

### 「歴史書ベストフェア」小規模書店にも本格派の歴史書を!

全国約120書店で会員社の歴史書80冊余を1年間展示販売しています。選択セットを加え、最大規模は190冊のセットとなります。出品リスト及び販売店一覧は「歴史書通信」5月号に掲載します。

### 「特設店」全国に21拠点、専門書の充実した品揃えが魅力です!

特設店を設けて、歴史専門図書の店頭展開をはかっています。現在、全国主要都市に21店の特設店があり、一般書店では展示販売できない歴史専門書の店頭販売に協力をお願いします。特設店では多くの新刊・常備品を揃えるとともに、テーマフェア、各社フェアを随時開催しています。

### 「歴懇リバイバル」毎年秋の復刊書フェアとしてご好評いただいています。

毎年5月に統一復刊・重版事業「歴懇リバイバル」を実施しています。一社では困難な専門書の復刊・重版を共同で行う活動です。読者から要望の多い名著や基本図書を復刊し、特設店を中心に毎年100店近い書店・大学生協で店頭フェアを展開しています。

### 「ホームページ」&「メール通信」による情報発信

当会のホームページでは、新聞書評情報、歴史書の検索、書店フェアや各社の新刊案内、特設書店とのリンク、歴史書懇話会からメール通信を配信するメールアドレス登録の受付、「歴史書通信」PDF版などを掲載しています。メール配信のお申込みは<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>からお願いします。

**会員社** 明石書店・校倉書房・汲古書院・思文閣出版・東京堂出版・刀水書房・同成社・塙書房・法藏館・ミネルヴァ書房・山川出版社・吉川弘文館



歴史としての

# 東日本大震災

口碑伝承をおるそかにするなかれ

好評!

歴史としての  
東日本大震災



岩本由輝編 執筆 岩本由輝・河野幸夫・  
菊池慶子 佐々木秀之  
東北に暮らす歴史家三人と科学者一人が、体験をも  
とに大震災を歴史の中に位置づける。シミューシヨ  
ンによる「安全神話」より、地元の言伝えの方が、  
はるかに人々の身を守る知恵になっていたことを、史  
資料を駆使し検証  
A5 二四〇頁 ￥三〇〇〇

# 民族浄化のヨーロッパ史

憎しみの連鎖の二〇世紀

ノーマン・M・ナイマーク／山本明代訳 解説 百瀬亮司・山本明代



「民族浄化」五つの事例を20世紀ヨーロ  
ッパ史に辿つた問題作！今も断ち切れ  
ない負の連鎖。やられた民族が立場変わ  
ればやり返す：アナトリアのアルメニア  
人とギリシヤ人／ユダヤ人に対するナチ  
党の攻撃／ソ連によるチェチェン人・イ  
ングーシ人とクリミア・タタール人の追  
放／ポーランドとチェコスロヴァキアか  
らのドイツ人の追放／ユーゴスラヴィア  
内戦  
A5 三八〇頁 ￥四五〇〇

新刊

# 讃岐の二豪農の三百年

木谷 勤著



江戸初期、昭和末年、讃岐の国仲多度  
郡葛原村を本拠に続いた木谷家三百年  
年の歴史。ドイッ近現代史専門の歴史  
家が豊富な文書(多度津町文化財)を  
駆使、世界史的視点も交えながら村と  
藩を語る

四六 二七〇頁 ￥二〇〇〇

刀水歴史全書で戦争を考える

四六判・平均300頁

- 47 日本人と戦争 歴史としての戦争体験 大濱徹也著 ￥2400
- 51 沖縄の反戦ばあちゃん 松田カメ口述生活史 平松幸三編 ￥2000
- 54 戦争と人間の歴史 人間はなぜ戦争をするのか? J・キーガン著／井上堯裕訳 ￥2000
- 61 敵国日本 太平洋戦争時、アメリカは日本をどう見たか? H・バイアス著／内山秀夫他訳 ￥2000
- 64 庶民のみた日清・日露戦争 帝国への歩み 大濱徹也著 ￥2200
- 69 昭和帝国の暗殺政治 テロとクーデターの時代 H・バイアス著／内山秀夫訳 ￥2500
- 70 祖国のために死ぬ自由 徴収拒否の日系アメリカ人たち E・L・ミューラー著／飯野正子監訳 ￥3000
- 74 太平洋戦争にいたる道 あるアメリカ人記者の見た日本 W・フライシャー著／内山秀夫訳 ￥2800
- 75 ベトナム戦争のアメリカ もう一つのアメリカ史 白井洋子著 ￥2500

【価格は税抜】  
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1  
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
http://www.tousuishobou.com

シリーズ「イスラームを知る」全24巻 A5判 各本体1200円

### 13 イランの宗教教育戦略

—グローバル化と留学生

桜井啓子 著

世界中から留学生を集め、国際ネットワークを展開しつつあるイスラーム宗教大学。その出現が、教育にどう影響しているのか。イランの事例を中心に論じる。

### 16 スーフイー教団

—民衆イスラームの伝統と再生

高橋 圭 著

イスラームは厳格な一神教だが、一方では人びとの生活に根ざした多様な信仰も存在する。こうした「民衆のイスラーム」を担ったスーフイーの姿や教団の歴史を探る。

#### 新体系日本史

全18巻

### 9 ジェンダー史

大口勇次郎・成田龍一・服藤早苗 編

本体4500円

広く社会的・文化的に形成された性別であるジェンダーの視点から新たな対象を設定し、捉え直した通史。

#### 1 国家史

#### 2 法社会史

#### 3 土地所有史

#### 4 政治社会思想史

#### 6 都市社会史

#### 11 産業技術史

#### 12 流通経済史

#### 14 生活文化史

#### 15 宗教社会史

#### 16 教育社会史

#### 宗教の世界史

全12巻／既刊7冊

「宗教から世界の歴史を考える」をコンセプトに、人びとの暮らしに息づく信仰に踏み込み、宗教が人間の歴史にどう関わってきたのかを考えるシリーズ。四六判 上製 本体各3500円

### 2 ヒンドゥー教の歴史

立川武蔵 著

インドの地に生まれた独自の多神教世界。ヴェーダの思想に発し、自然崇拜をも統合した祭式と帰依による多彩な宗教の姿を描き出す。372頁＋口絵8頁

### 7 ユダヤ教の歴史

市川裕 著

### 8 キリスト教の歴史1

初期キリスト教、宗教改革

松本宣郎 編

### 9 キリスト教の歴史2

宗教改革以降

高柳俊一 編  
松本宣郎

### 10 キリスト教の歴史3

東方正教会、東方諸教会

廣岡正久 著

### 11 イスラームの歴史1

イスラームの創始と展開

佐岡次高 編

### 12 イスラームの歴史2

イスラームの拡大と変容

小杉泰 編

### 鎌倉研究の未来

中世都市研究会 編

A5判 240頁

本体2500円

未来にこす鎌倉の歴史遺産のための研究課題や問題点を探る。2013年9月の中世都市研究大会の報告書。

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13  
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

(表示は税別)

歴史文化ライブラリー

- 382 検証長篠合戦 (2刷) 平山 優著 1800円  
 勝敗を分けた本当の理由! 今一度、史料と向き合い合戦を徹底検証する。
- 383 海軍将校たちの太平洋戦争 手嶋泰伸著 国家エリート意識をみつめ組織のあり方を考える。1700円
- 384 熊谷直実 中世武士の生き方 高橋 修著 1700円  
 僧となった直実の苦悩や行動の真意を探り、中世武士とは何かを考える。
- 385 京都に残った公家たち 華族の 刑部芳則著 近代 1800円  
 困窮しつつも公家文化を残そうと奔走した姿を描き、華族の役割を考える。

敗者の日本史

各2600円 最新刊

- ⑬ 島原の乱とキリシタン 五野井隆史著 潜伏キリシタンと百姓の蜂起! 原城跡の発掘成果と史料を駆使し、敗者の視点から一揆を見つめ直す。
- ⑭ 二・二六事件と青年将校 筒井清忠著 果たされなかった。昭和維新。彼らの蹶起はなぜ失敗したのか近代史上最大のクーデター事件の真実に迫る。

「人と地域」をキーワードに読み解く(歴史探訪)シリーズ

ひとをあるく 各2000円 オールカラー

豊臣秀吉と大坂城 跡部 信著  
 歴史を変動させた強烈な個性! 謎の巨城。豊臣大坂城。を探訪し、天下人の素顔に迫る。

松尾芭蕉と奥の細道 佐藤勝明著  
 新しきは俳諧の花。進化と深化を追い続けた「旅の詩人」の生涯!

ここだけは見ておきたい 小林 一郎著 各1800円  
 建築観察の達人が、失われたつづる東京の貴重なたてものを巡り、その魅力を紹介する「まち歩き」ガイド。

東京の近代建築 全2巻 I 皇居周辺・23区西部 多摩 / II 23区東部と下町

靖国神社と 明治国家の英霊創出 靖国神社と 幕末維新の祭神たち 祭神たち

吉原康和著 創建当初から国家目標だった志士たちの合祀過程を、維新の勝者と敗者の視点から探り、靖国祭神の実像に迫る。2300円

戦争に隠された「震度7」 木村玲欧著 1944東南海地震・1945三河地震 戦時報道管制下、知られざる地元新聞社の報道追跡と、被災者の貴重な体験談。2000円

消された マツカーサーの戦い 日本人に刷り込まれた 田中宏巳著 なぜ「マツカーサーレポート」はつくられたのか? 戦争史編纂をめぐる日米双方の問題点とともに検証する。2800円

首相になれなかった男たち 村瀬信一著 井上馨・床次竹二郎・河野一郎 総理大臣の条件とは? 不運の物語から見えてくるトップリーダーの姿を描く。3200円

読みなおす日本史 好評刊行中

大佛勧進ものがたり 平岡定海著 東大寺大仏によせる人びとの熱い思い! 2200円

大地震 古記録に学ぶ 宇佐美龍夫著 被害や震源・震度分布・防災対応を検証し、将来の地震に備える。2200円

# 歴史書懇話会

## 会員社名簿

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 (担当者・深谷直樹)  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 (担当者・石田 亘)  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 (休会)  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355(担当者・井熊勇介)  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 (担当者・鈴木 淳)  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 (担当者・中村文江)  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 (担当者・榎 祐典)  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 (担当者・関口守俊)  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当者・西村明高)  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1  
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589  
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620(担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 (担当者・大壽賀翔)  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 (担当者・春山晃宏)  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2014年9月1日発行・第215号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店